

令和 3 年 月 日

藤井寺市長 岡田 一樹 様

藤井寺市市民協働推進委員会
委員長 石田 易司

協働のまちづくりの更なる推進に向けて（答申）

本委員会では、令和 2 年 3 月 26 日付、藤市協第 291 号にて、藤井寺市協働のまちづくり基本指針の改定に向けて、協働のまちづくりを更に推進するための基本的な考え方や方向性等について諮問を受けました。以降、新型コロナウイルス感染症による委員会の延長もありましたが、オンラインも併用し、5 回にわたり審議を重ねた結果、別紙のとおり取りまとめましたので、ここに答申いたします。

本答申では、関係する多様な主体間が連携・協働し、地域課題や社会的課題の解決が図られ、その結果、藤井寺市民が幸せに暮らし「住み続けたい」「住んでよかった」と思っているまちが理想であると考え、現指針に多様な主体に期待する役割や、今後市に取り組んでいただきたい考えを整理したものです。

貴職におかれましては、本答申を十分に尊重の上、指針の改定に当たっては、特段のご配慮をいただきますとともに、協働のまちづくりを積極的に推進されるよう要望いたします。